

エボニック、「Bio Japan」へ初出展

～生分解性ポリマーRESOMER®、リポソーム技術、ペプチドを中心に紹介～

- ・ 【会期】2017年10月11日(水)～13日(金)
- ・ 【会場】パシフィコ横浜、ブース番号:C-10

エボニック ジャパン株式会社(代表取締役社長:ヴォルフガング・カスター、本社:新宿区)は、2017年10月11日(水)～13日(金)にパシフィコ横浜で開催されるBio Japan(主催:Bio Japan 組織委員会)に出展します。

Bio Japanは1986年の初開催から成長を続け、19回目の開催を迎える、バイオビジネスにおけるアジア最大級の展示会です。創薬、個別化医療、再生医療、診断・医療機器、ヘルスケア、環境・エネルギー、機能性食品、研究用機器・試薬等の分野において、30ヶ国から850社以上の参加が見込まれています。世界のバイオビジネスにおいて先端を走る日本のマーケットへ、エボニック製品を紹介することを目的に、弊社として初めて出展することとなりました。

エボニックは、生分解性ポリマーRESOMER®(乳酸グリコール酸共重合体)ならびにリポソームを用いた薬物送達システムにおいて独自の専門技術を持ち、非経口製剤に関して、製品とサービスを豊富に提供しています。

これらの技術により、高薬理活性を有する低分子化合物から、核酸医薬品、ペプチド/抗体などの合成低分子薬の化合物を基盤とした注射剤/ロッドインプラントなど、処方開発から治験薬製造・商業生産まで、一貫して対応できるパートナーとして、その地位を築いています。

RESOMER®は、生体との親和性の高さ、ならびに十分な強度から、再生医療で用いられる足場材の材料として注目され、医療現場で使用されています。さらに、主に輸液用として使用されている高純度医療用アミノ酸(Rexim®)およびペプチド(cQrex™)は、高純度かつ、非遺伝子組み換え、動物由来フリーといった特徴から細胞培養用(合成)培地基剤として注目されています。

会期中は、技術スタッフがブースで詳しくご紹介します。お問い合わせください。

2017年8月31日

菅田 まり
リージョナルコミュニケーションズ
マネジャー

TEL 03-5323-7319
FAX 03-5323-7399
info-jp@evonik.com

森田 貴之
ヘルスケア部
ビジネスデベロップメントマネジャー

TEL 03-5323-7362
FAX 03-5323-8789
takayuki.morita@evonik.com

エボニック ジャパン 株式会社
〒163-0938
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モリス 12F

www.evonik.jp

エボニック インダストリーズについて

ドイツのクリエイティブな産業グループであるエボニックは、スペシャルティケミカルの世界的リーダーです。ニュートリション&ケア、リソース エフィシエンシー、パフォーマンス マテリアルズの部門で事業を展開しています。エボニックの強みは、革新的な技術力と統合的な技術プラットフォームです。エボニックは 100 ヶ国以上で事業を展開し、2016 年度は 35,000 人以上の社員を有し、総売上高は約 127 億ユーロ、EBITDA(金利・税金・償却前利益)は約 21.65 億ユーロを計上しました。

ニュートリション&ケアについて

ニュートリション&ケアは、エボニックニュートリション&ケア GmbH が主導しており、日常生活に欠かせない日用品、畜産動物の栄養、ヘルスケアに関する製品を提供しています。このセグメントは約 7,500 名の従業員を有し、2016 年度は約 43 億ユーロの売上を計上しました。

免責事項

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AG はこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。